

平成24年行政事業レビューシート

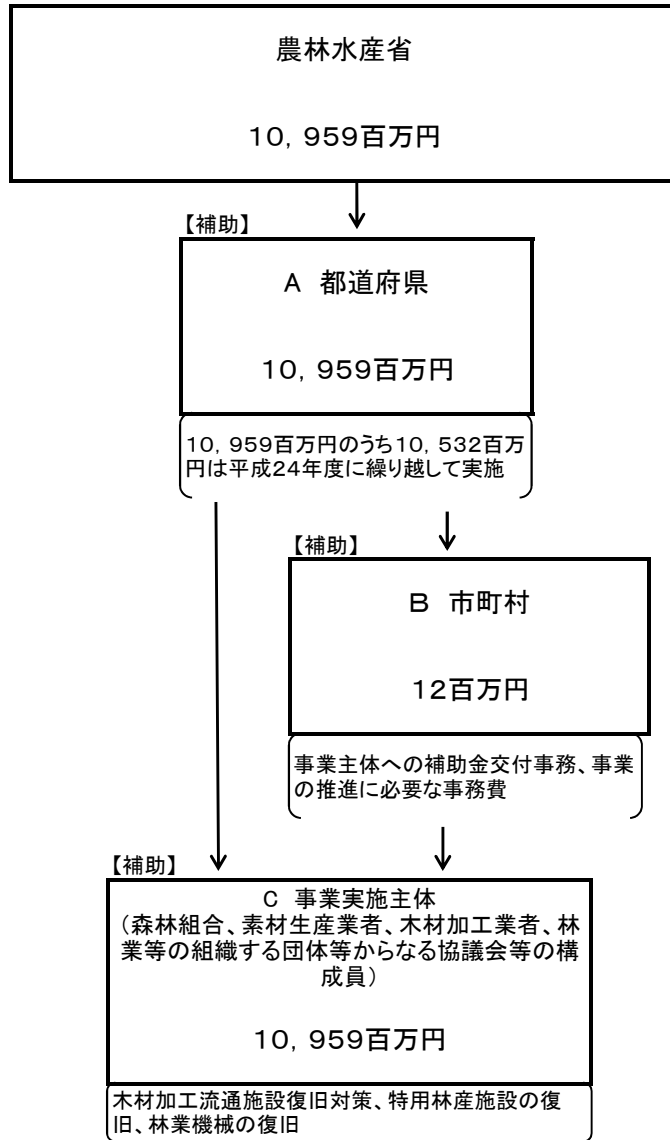
(復興庁、農林水産省)

<b>事業名</b>	木材加工流通施設等復旧対策(復興関連事業)		<b>担当部局</b>	復興庁統括官付参事官(予算会計担当) 農林水産省林野庁林政部木材産業課			<b>作成責任者</b>	復興庁参事官 尾関 良夫 木材産業課長 洲上 和之	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度～平成27年度		<b>担当課室</b>						
<b>会計区分</b>	東日本大震災復興特別会計 一般会計		<b>施策名</b>	⑬森林の有する多面的機能の発揮 ⑭林業の持続的かつ健全な発展 ⑮林産物の供給及び利用の確保					
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	森林・林業基本法(第24条、第25条)		<b>関係する計画、通知等</b>	東日本大震災からの復興の基本方針 (平成23年7月29日東日本大震災復興対策本部)					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	被災した木材加工流通施設や特用林産施設、高性能林業機械等の復旧、津波により流出した林業機械にかわる高性能林業機械等の復旧・整備等を支援し、木材等の安定的な生産、供給体制を再建します。また、地域の主要産業である林業・木材産業の活動を再開すること等により、地域住民の雇用・生活の場を確保する。								
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	(1)木材加工流通施設の復旧等 被災した製材、合板、チップ工場等の施設整備(点検修理・復旧等)を支援する。 (2)特用林産施設等復旧・再建対策 被災した特用林産物の生産施設等の復旧・整備、放射性物質の防除対策、種苗生産施設の復旧・整備を支援する。 (3)林業機械の復旧 被災した高性能林業機械等の復旧・整備を支援する。 補助率:1/2 ※平成24年度は、復興庁で一括計上し、農林水産省で執行								
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		補正予算	-	-	11,240(農水省計上)	-			
		繰越し等	-	-	▲10,532	10,532			
		計	-	-	707	11,290			
	執行額	-	-	427					
	執行率(%)	-	-	60%					
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)	
	木材の加工・供給能力の復旧		成果実績	千m <sup>3</sup>			-	349	
			達成度						
	全国におけるきのこの生産能力の確保		成果実績	千トン			-	457	
		達成度							
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	木材加工流通施設の復旧		活動実績 (当初見込み)	施設			3 (50)	40	
	きのこの生産施設等の復旧			施設			1 (9)	15	
<b>単位当たり コスト</b>	被災工場の復旧の助成額31(百万円/工場) きのこの生産施設等の復旧・整備0.9(百万円/箇所)			算出根拠	<木材加工流通施設>助成額93,390,000円/3工場=31,130,000円 <きのこの生産施設>助成額923,000円/1箇所=923,000円				
平成24・25年度 予算 内	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	きのこの生産力増強対策	573	-						
	放射性物質被害防止対策	68	-						
	種苗生産施設の体制整備	117	-						

訳	計	758	-
---	---	-----	---

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、予算成立が11月となったことから10,959百万円のうち10,532百万円は24年度に繰り越して実施することにしており、予算に対する執行率は98%となっている。 23年度に一部不用額が発生した理由は、事業執行段階の地元調整等により事業量が減少したため。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	単位あたりのコストの削減については、過去2年間の比較ができないため「-」とした。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業は災害関連事業であり達成度を図ることは適当でないため、成果目標の達成度と活動実績の評価は「-」とした。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本補助事業においては、震災後に要する内容のメニューとなっており必要性が高く、事業の実施に当たっては早期復旧を図るため迅速な対応を行うとともに、震災直後に、早急に着手した者との不公平を無くすために、交付決定前着手を可能としている。事業は、予算成立が11月となったことから10,959百万円のうち10,532百万円は平成24年度に繰り越して実施することとしており、予算に対する執行率は98%となっている。		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A. 岩手県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	木材加工流通施設等復旧対策整備費補助金	5,565			
補助金	林業振興整備費補助金	68			
付帯事務費		0.15			
計		5,634	計		0
B. 上勝町 (徳島県)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	林業振興整備費補助金	6			
事務費		0.02			
計		6	計		0
C. 株式会社 O (宮城県)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	木材加工施設装置	254			
計		254	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 支出先上位10者リスト

### A. 都道府県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	岩手県	木材加工施設復旧、特用林産施設復旧、林業機械復旧等19件に補助	5,634	—	—
2	宮城県	木材加工施設復旧、特用林産施設復旧、林業機械復旧等25件に補助	4,969	—	—
3	福島県	木材加工施設復旧等15件に補助	306	—	—
4	長野県	木材加工施設復旧1件に補助	41	—	—
5	徳島県	特用林産生産資材の購入1件に補助	6	—	—
6	群馬県	特用林産生産資材の購入2件に補助	1	—	—
7	奈良県	特用林産生産資材の購入1件に補助	1	—	—
8	東京都	特用林産生産資材の購入1件に補助	0.4	—	—
9	大阪府	特用林産生産資材の購入1件に補助	0.3	—	—
10	三重県	特用林産生産資材の購入1件に補助	0.3	—	—

### B. 市町村

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	上勝町	特用林産生産資材の購入1件に補助	6	—	—
2	南相馬市	木材加工施設復旧1件に補助	4	—	—
3	宮古市	特用林産生産資材の購入1件に補助	1	—	—
4	有田市	特用林産生産資材の購入1件に補助	0.2	—	—
5				—	—
6				—	—
7				—	—
8				—	—
9				—	—
10				—	—

### C. 事業主体

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 O (宮城県)	木工鋸盤等整備	254	—	—
2	株式会社 Z (宮城県)	防虫・防腐施設整備	81	—	—
3	N 株式会社 (宮城県)	グラブ付バックホー、グラブ付バックホー	18	—	—
4	F 協議会 (福島県)	特用林産生産資材導入	11	—	—
5	株式会社 K (宮城県)	帯鋸盤等整備	10	—	—
6	M 株式会社 (宮城県)	チップ運搬車	8	—	—
7	株式会社 K (徳島県)	特用林産生産資材導入	6	—	—
8	M 協同組合 (福島県)	特用林産生産資材導入	4	—	—
9	S 株式会社 (福島県)	貯木場改良・舗装	4	—	—
10	K 協同組合 (長野県)	特用林産生産資材導入	2	—	—